

# 人口減少社会における 地方の取り組みと 目指す姿



増田 寛也 氏

■ 講師／増田 寛也 氏 (野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授)

■ 日時／平成27年12月9日(水)

午後4時30分～6時10分 ※午後4時より受付・開場

■ 場所／名古屋都市センターホール

(名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル11階 まちづくり広場)

定員  
180名  
(参加費無料)

「人口減少」は、日本そして地方が抱える大きな課題となっています。

東京一極集中、若年女性人口の減少、少子・高齢化などさまざまな課題を前に、急速に危機感が高まっています。

人口減少はどのような影響をもたらすのでしょうか。

それに対して国、地方、そして名古屋はどのような取り組みを行うべきなのでしょう。

岩手県知事、総務大臣を歴任し、地方が抱える問題に精通している増田寛也氏の話から、

人口減少時代の中で、中部地域の中核となる名古屋の担うべき役割と、

それに対する課題を考えてみましょう。

■主催／公益財団法人名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター ■後援／名古屋市

<お問い合わせ>名古屋都市センター企画課 TEL 052-678-2212 FAX 052-678-2210 URL <http://www.nui.or.jp>

休館日：月曜日(祝日の場合は、その翌日)

申込方法は裏面をご覧ください。

# 人口減少社会における 地方の取り組みと目指す姿



## 講師プロフィール 増田 寛也 ますだひろや

野村総合研究所顧問、東京大学公共政策大学院客員教授

1951年 東京都生まれ。東京大学法学部卒業後、建設省入省。  
千葉県警察本部交通部交通指導課長、茨城県企画部鉄道交通課長、建設省建設経済局建設業課紛争調整官等を歴任。建設省退官後、1995年4月岩手県知事に当選、2007年4月まで3期務める。2007年8月から2008年9月まで総務大臣を務める。2009年4月より現職。  
2014年9月より内閣府「まち・ひと・しごと創生会議」委員。  
著書に「地方消滅 創生戦略篇」(中公新書 増田寛也・富山和彦共著)、「地方消滅—東京一極集中が招く人口急減」(中公新書)がある。

### 参加申込

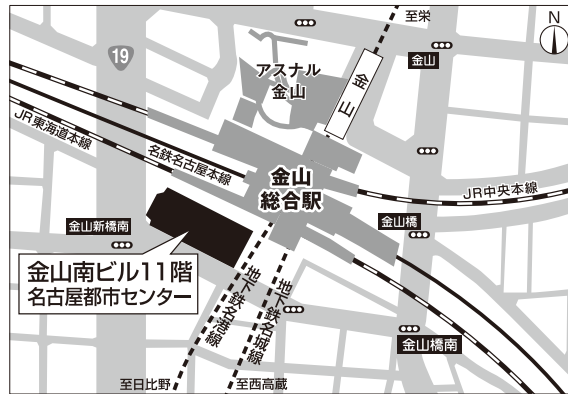
電話・はがき・ファクス・Eメール

必要事項(郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレス・年齢・職業)を明記の上、電話・はがき・ファクス・Eメールでお申し込みください。  
(名古屋都市センター賛助会員の方は、「個人会員」「法人会員」の別を明記し、「法人会員」の場合は参加者氏名と法人名をご記入ください。)

### 申込締切

平成27年11月25日(水) 必着

※お申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。  
※当選者には、はがきにて通知いたします。当選はがきは11月27日(金)に投函します。



参加申込先

名古屋都市センター企画課

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル  
TEL:052-678-2212 (休館日:月曜日(祝日の場合は、その翌日))  
FAX:052-678-2210 Eメール:kouenkai@nui.or.jp

## 参加申込書

FAX:052-678-2210

住所 〒 電話番号 ( ) -  
メールアドレス ( )

氏名 ふりがな ..... 年齢 (○で囲んでください)  
20歳未満・20代・30代・40代・50代・60歳以上  
職業

●名古屋都市センター賛助会員の方はチェックをつけてください。 法人会員の方は法人名をお書きください。  
個人会員  法人会員  (法人名 )

●講師に質問したいことがございましたら、ご記入ください。(ただし、ご記入いただいても必ずしも質問できるとは限りませんので、ご了承ください。)